スペイン語表現 II

科目ナンバリング　SPA-304
必修　　1単位

高木　純子

1. 授業の概要（ねらい）

IIでは、命令法、接続法の文法知識を定着させながら3つの法とその全時制を用いてコミュニケーションに必要な表現力を培う。スペイン語話者に対して東京近郊の観光地への移動手段、その観光地について簡単な説明ができる表現力を養い、また、スペイン語の記事を読み、それに対して自分の考えをスペイン語で表現する力を養う。

2. 授業の到達目標

接続法を含め広範囲な時制を使ったスペイン語表現ができるようになる。スペイン語話者に東京から東京近郊への移動手段、近郊の観光地について簡単な説明ができるようになる。通年でDELE A1～A2、スペイン語検定試験3級、4級に合格できる力を養う。

3. 成績評価の方法および基準

期末テスト　40%　　中間テスト　30%　　課題提出　30%

4. 教科書・参考文献

教科書
木越　勉
古川　亜矢　表現のためのスペイン語作文　朝日出版社

5. 準備学修の内容

練習が主体の授業なので、各課で必要とされる文法事項のチェックを準備として行い、動詞に関しては各単元で要求される法や時制での活用が瞬時にできるようにしておくこと。

6. その他履修上の注意事項

秋学期もLMSでの授業になるため、課題提出の期限はしっかり守ること。また、検索したものをそのままアップロードせずに必ず自分のスペイン語表現に置き換えて提出すること。

7. 授業内容

【第1回】　第14課　命令表現　(1) 肯定命令形、否定命令形の活用チェック
練習問題　P56,57　3,4,5,7,8,10,11
「例年とは異なる夏休みをどう過ごしたか」についての作文

【第2回】　第15課　命令表現　(2)　再帰動詞の肯定命令形、否定命令形の活用チェック
練習問題　P62,63　3,4,6,7,9,11,12
鎌倉への行き方を教える

【第3回】　接続法の時制チェック　　直説法と接続法の選択(1)
鎌倉の歴史を簡単に説明する。

【第4回】　直説法と接続法の選択(2)
鎌倉の観光スポットを一つ教える。

【第5回】　名詞節で使われる接続法の説明　P64～66 ⑤まで
第16課　練習問題　P70, 71 全問

【第6回】　形容詞節、副詞節で使われる接続法の説明　P66⑥～67まで
第17課　練習問題　P74, 75 全問

【第7回】　中間テスト

【第8回】　第18課　接続法過去 (1)
練習問題　P78, 79 全問

【第9回】　第19課　接続法過去 (2)
練習問題　P82, 83 全問

【第10回】　第20課　過去未来形の用法と活用チェック
練習問題　P. 86, 87,93 全問

【第11回】　第21課　直説法・接続法の複合(完了)時制活用チェック
練習問題　P. 90, 91 全問

【第12回】　Entrevista con JAMES LOVELOCK
Traducción al japonés del primer y segundo párrafo.
教科書　練習問題　P94,95: 2,3,4,6,8

【第13回】　Entrevista con JAMES LOVELOCK
Traducción al japonés del tercer y cuarto párrafo.
教科書　練習問題　P 96,97: 1,7,9　P 99: 8,9

【第14回】　Entrevista con JAMES LOVELOCK
Traducción al japonés del quinto y sexto párrafo.
P102,103: 1,2,3,4,8　Poner vuestra opinión sobre el artículo.

【第15回】　期末テスト